

神戸中学校だより

目指す学校像:『明日も行きたい・明日も通わせたい・明日も協力したい学校』

「平和」について考えよう！

本日は、登校日で生徒のみなさんの元気な姿を見ることができてうれしく思いました。さて、夏休みも今日を入れて残り12日となりました。毎年、8月には、戦争や平和について考えることがあるのではないのでしょうか。今年、3年生は修学旅行で広島へ行ってきました。広島のパークを見学し、現地のガイドさんからいろんな話を聞かせていただきました。修学旅行後の事後学習では新聞を作成しました。その中にあった記事を紹介します。

また、2年生では、長崎県から「被爆体験を語り継ぐ 永遠の会」の方を招きして被爆体験朗読会を実施しました。今一度、平和や戦争の愚かさ等について考えてみませんか？

修学旅行を終えて・・・[3年生]

○広島での平和学習で、原爆の恐ろしさを改めて感じました。1945年8月6日8時15分、原爆が突如広島に襲いかかりました。その瞬間に平和な日常が終わったのです。原爆による死者は約14万人、そして約5万2千もの建物が全壊・全焼しました。原爆ドームはかろうじて耐えましたが建物全体がボロボロです。原爆ドーム自体は写真で何度も見たことがありました。しかし、実際にその場に足を運んで見る原爆ドームは写真で見るものと全く違いました。周りが静謐な雰囲気包まれていました。記念館には原爆によって焼けたものや当時の写真などが展示されていました。原爆がつけられるに至った経緯についても学ぶことができました。原爆ドームとこれらの展示を見てやっぱり核兵器は使ってはいけない、持ってはいけないものだと感じました。核兵器を持たなくてもいい世界になることを願います。

○現地で人の話を聞いたり、実際に原爆が落とされた形跡がわかるものを見ることで戦争や原爆といったものに向けていた漠然とした恐怖が鮮明になりました。過去に起こったことだとはとても思えないほど残酷で、もう起こっては

ならないと思えるほどむごたらしい光景でした。実際に被爆者の遺品や被爆した建物を見ることで教科書や本などでは体験することのできない気持ちになりました。人間ではどうすることもできない圧倒的な力が原爆にはあると分かりましたそして、その力を二度と使ってはならないと思いました。原爆ドームは衝撃的な絵や写真が多かったけど、行ってよかったと思いました。今ある平和は尊いものだと思えて感じる事ができたからです。この尊い平和をなくさないように生きていきたいです。

○原爆ドームや平和記念公園を見に行きました。戦争のことや平和のことについて学び、「平和だからこそ、こんなに笑って過ごせるんだ」と考えることができました。楽しかった思い出と同じくらい大切な体験でした。

○一日目は広島県の平和記念公園で平和学習をしました。園内には平和を願うための建物がたくさんありました。「平和の灯」は世界から核兵器がなくなるまで消えないという火で、雨が降っても消えないそうです。また、朝鮮半島から日本につれてこられて犠牲になった人たちの慰霊碑もありました。平和記念公園は日本だけでなく、世界の平和についても考えることができました。広島平和記念資料館では当時の広島の街の様子や被爆した人たちの言葉、亡くなってしまった人たちが持っていた物が展示されていました。今までは授業などで「平和は大切だ」ということを学んでいたけれど実際に資料館に行き、見て学んで、改めて原爆の恐ろしさを知ることができました。

○平和記念公園には、原爆ドーム・平和の灯・慰霊碑・平和記念資料館を一直線に結んだ平和の軸線というものがあります。これは「平和は与えられるものではなく、創り出すもの」という考えに基づき平和を創出する視覚的な軸として設計されているそうです。慰霊碑の石棺の正面には「安らかに眠ってください 過ちは繰り返しませぬから」と刻まれていて、この言葉に主語がないのは「すべての人々が」という意味が込められています。平和の灯は、原爆の悲惨さを忘れないように、核兵器廃絶まで燃え続けます。平和記念公園で原爆の怖さ、込められている意味など知らなかったことを詳しく聞けてたくさん学ぶことができました。

○僕は広島の宮島には行ったことがあったのですが、原爆ドームには行ったことがなかったのでどんな所なのか分かりませんでした。原爆ドームの周りの平和記念公園には慰霊碑や平和記念資料館がありました。資料館の中には原爆の被害にあった人の絵や写真が置いてありました。これが現実にあった

ものなのかと驚くことしかできず、周りの子もびっくりしていました。こんなにも人が苦しみながら死んでいったのかと思いました。それと同時に二度とこんなことを繰り返してはいけないと思いました。広島からは大切なことを学ばせてもらいました。

ひばくたいけんろうどくかい お ねんせい 被爆体験朗読会を終えて・・・[2年生]

○原爆の話^{げんぱくのはなし}を聞いて戦争^{せんそう}はいつまで経ってもしてはいけないし、この話をいろんな人に伝えていかななくてはいけないということを学びました。放射能^{ほうしやのう}は、15%しかなかったにも関わらず、急性障害^{きゅうせいしょうがい}がすごかったり、後障害^{あとしょうがい}がおきたりその人のその後の人生^{じんせい}を壊してしまうとても怖いものだと学びました。その頃の長崎^{ながさき}の人口^{じんこう}は約24万人^{やく24まんにん}でそのうちの1/3が亡くなり、残り1/2の人口^{じんこう}が負傷^{ふしやう}するというたった1つの爆弾^{ばくだん}でそのような被害^{ひがい}がでるのはとても悲しく、恐ろしいものであるとわかりました。

「原子雲の下に生きて」を聞いて、自分もそのような立場^{たちば}だったらすごく悲しく絶望^{ぜつぼう}を感じてしまうのに、被爆者^{ひばくしや}の方はこの世の終わり^{よのわり}と言いながらその中でも頑張^{がんば}って生きようとしているのがとても強くすごいと思いました。

中学生^{ちゅうがくせい}の方が作った紙芝居^{かみしばい}でも、自分に自信^{じぶん}がなくなってしまう恥ずかしい思いをする中、最後^{さいご}には決心^{けっしん}が付き戦争^{せんそう}の恐ろしさを伝えようと立ち直り伝える姿^{すがた}はとてもすごく、かっこいいと思いました。

「平和の原点^{へいわのげんてん}は人間^{ひと}（ひと）の痛み^{いた}がわかる心^{こころ}を持つことです。」その言葉^{ことば}がこの被爆体験朗読会^{ひばくたいけんろうどくかい}を聞いたあと胸^{むね}に残りました。今回^{こんかい}お話を^{はなし}をくださりありがとうございました。

○原爆^{げんぱく}によっての被害^{ひがい}が大きかったっていうのは知っていたけど、思っていたより大きくてびっくりした。町^{まち}などが崩れるだけでなく、人々の体調^{たいちやう}にも影響^{えいきやう}を与える大きな出来事^{できごと}だったんだて知った。紙芝居^{かみしばい}を聞いていて町^{まち}が崩れたり、体調^{たいちやう}が悪くなったりするだけじゃなくて、被害^{ひがい}にあっていない人^{ひと}たちが、被害^{ひがい}にあった人^{ひと}たちに寄り添^{よそ}えずに傷つけてしまっているのは、よくないなって感じた。その人^{ひと}たちの近く^{ちか}を避けたり、変な目で見たり、心を全部傷つけられるのは本当^{ほんとう}につらいと思う。原爆^{げんぱく}の被害^{ひがい}は暮らだけでなく、心^{こころ}にも被害^{ひがい}を与えたということを忘れないでいきたいと思った。経験^{けいけん}したことがないからもっと知っていきたいし、原爆^{げんぱく}だけでなく普段^{ふだん}の生活^{せいかつ}から相手^{あいて}の気持ち^{きもち}に寄り添^{よそ}って、人を傷つけずにみんなが幸せ^{しあわせ}になれるように心がけて動きたいと思った。

○まず、長崎の原爆は、正直広島よりも全然知る機会が少なくて分らなかったけど、広島よりも威力が強かったことを知れました。実際に被爆した人たちの話や思いの朗読を聞いて、改めて当時の怖さ、恐ろしさ、辛さなどを感じ、言葉では表しづらいとても複雑な気持ちになりました。今でも核兵器は存在するけど、人々に危害をもたらさないでほしいと思いました。

「平和」は2文字（3文字）の短い言葉で簡単に言葉を発することができるけど、その2文字（3文字）にこめられた深い思いを心にひびかせて、真正面からしっかり受け止めることができました。自分一人だけではすぐ平和というものを世界に持ってくることはできないかもしれないけど、今日のような人たちの思いや行動から平和というものが少しずつ見えてくるんだなと思いました。

これから、長崎や広島のようなことはあってはならないし、あるような環境を作るのはダメなので一人ひとりの言動に自分たちは責任を持とうと思います。そして、紙芝居であったように、今もそういう思いをしている人はいると思うので、自分も言動に日頃から気を付けて過ごそうと思います。

○原爆があった時に、ひいおじいちゃんが広島にいて小さいころに被爆の話は聞いたことがあったけどあまり詳しくは聞いていなかったので今日、詳しく聞けてより平和や人権について考えが深まりました。やっぱり戦争は起こったらだめだし、二度と起こらないでほしいと思いました。水が無くて油が浮かんだ水を飲むのが想像できないけど、それほど水が無くて水が欲しかったということがわかりました。その水を飲んでしまって体調が悪くなってしまうほどの原爆だったことがわかりました。原爆は太陽ぐらいの熱さでそこにいた人たちだけではなく、後から助けに来た人も光が当たって人によくない、絶対生み出してはいけない爆弾だったと私は思います。今も苦しんでいる人がいて大変で、すごく悲しいです。紙芝居の話を聞いてやけどなどで顔が今まで通りではなくなっていて、周りの人に変な目で見られて人権がないと思いました。いつか平和記念公園に行ってみたいと思いました。

今後の主な予定

- 9/ 1(月)・・・始業式・表彰伝達 ※11:25終了予定
- 9/ 2(火)・・・1・2年宿題テスト 3年定着テスト ※この日から給食スタート
- 9/ 9(火)～11(水)・・・2年生職場体験学習
- 9/25(木)～26(金)・・・2学期中間テスト
- 10/27(月)・・・③④限目⇒2年生合唱コンクール ⑤⑥限目⇒1年生合唱コンクール
- 10/30(木)・・・文化祭